

中学生の保護者の皆様へ

大阪府内の過去5年間の交通事故発生状況をみますと、『こどもが関連する交通事故死傷者数』は8月に増加する傾向にあります。

中学生は、小学生と比較すると行動範囲が広くなり、特に夏休み期間中は、友人との交遊や部活動などにより、普段と異なるパターンの行動が増加します。

保護者の皆様には、日頃からこどもが危険な通行方法をしていないか注意深く観察し、外出前に交通安全の呼びかけをすることで事故防止に努めるとともに、大人が率先して交差点ルールを守り、こどもの手本となるようお願いいたします。

中学生の事故は自転車が最多



- ① 自転車乗用中・・・約7割
- ② 自動車同乗中・・・約2割
- ③ 歩行中・・・約1割

自転車側に交通違反がある事故も多い！
車道を走る、左側通行など交通ルールを守って安全運転を！

交差点では右左右の確認

事故が多く発生しているのは

- 昼間
- 信号機のない交差点



「いつもは大丈夫だから」って危ない走り方していませんか？

いつも通る道でも、車等が来ていないか止まって、しっかり安全確認の癖づけを！

交通事故を起こせば...

事故になれば、自分が大けがをしたり、命を落としてしまうかもしれませんが、場合によっては相手にケガさせる**加害者**になるかもしれません。

たとえ自転車でも、相手にケガを負わせてしまうと

- 刑事上の責任（14歳以上）
- 民事上の損害賠償責任を負うこととなります。

交通事故になればケガの有無に関わらず警察に届け出ましょう。



自転車保険加入は義務



大阪府では、自転車利用者に対し条例で自転車保険加入が義務化されています。過去には、こどもの起こした交通事故で、**親**へ約1億円の賠償金支払いを命じられた事例もあります。

こどもがケガをさせた時に備え、しっかり保険に加入しましょう！

自転車に乗る時はヘルメット



令和元年から令和6年中、自転車乗用中に交通事故で亡くなられた方の約6割が**頭部**への致命傷により亡くなっています。

被害軽減には**頭を守る**ことが大切です！

自転車運転者講習の対象に！



14歳以上（中学生を含む。）が自転車運転中に信号無視や一時不停止、二人乗り等の違反行為を繰り返すと（3年以内に2回以上）**自転車運転者講習**の受講対象に！

警察官募集中



Xはこちら

採用情報はこちら



大阪府警察

ご家族で
ご覧ください！

大阪府警察
交通部公式
YouTube
チャンネル

